



店を1人で切り盛りするマスター

「おかげさま」で5年がたち、「月曜定休」にもかかわらず、今まで無休で働く努力家。「大根煮込み揚(大根揚)」

カウンターだけどゆったり 串揚げ 1本80円から

☆5月20日より、居酒屋だけではなく、飲食店を対象とした「新赤ちようちん・私」の行きつけとしてリニューアルします。お楽しみに。

か、つまみも出してくれます。

【葛飾・総合建築・小林伸次通信員】葛飾区東立石の文字通り三丁目にある串揚げ店「東立石三丁目酒場」。安福でうまいお店です。若者や子連れ家族で15席のイスは埋まっています。店内にテール席は作らず、ゆったり感じられます。組合の会議の後必ず寄り寄って行きます。話が長引き、閉店時間を過ぎる事も度々。居

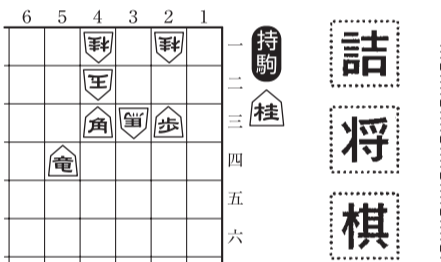
心地が良く話の相槌も打ってくれます。マスター1人で切り盛りし、バイトも置かず、「ゆとりがないから」と小さな体で「ガンバッテますよ」。お店のメニューは串揚げです。人気は3本セット、5本セットで日替わりです。マスターは以前すし店で働いていたので、メニューに新しい料理、和食などのほか、つまみも出してくれます。

「納豆揚」がオススメ。店の外観は、入り口が2カ所あり、ともに「赤ちようちん」が2個ぶら下がっています。片方の入り口は桜の古木が連なるトンネルの中に。八重桜ですから、4月の中旬が見ごろ。花の咲く頃に一度来店してください。



赤ちようちん

(663)



詰将棋

私の所属する神東分会では、ここ数年支部会館で名刺交換会を兼ねて新年会を開催していますが、今年は日程が合わず、この際なので新しいチャレンジを試みました。新春気分を感じられるよう「新宿七福神めぐりと新年会」を



七福神巡りは大成功 分会の仲間と新春満喫

企画。40代から80代の方々と小学生まで計27人の申し込みを頂きました。当日は王子に集合し、新宿御苑へ。1番目は江戸六地藏のひとつである布袋和尚(霞関山太宗寺)。この日は2月3日、節分です。豆まきに参加できるか期待しながら、花園神社まで歩きましたが残念ながら豆まきは2時からとの事。心を残して2番目の恵比寿神(稲荷鬼王神社)へ。これからは大久保通りの1本道。バスに乗る組、歩く組

七福神めぐり

大河ドラマ『いだてん』でビートたけしが演じて話題となった5代目古今亭志ん生。天才落語家の名をほしいままにしたが、少年の頃から酒・タバコ・博打を覚えるなど、生活面ではなかなか破天荒だった。人形町末広に、慰問先の旧満州から帰国後初演した時のこと。朝から相当飲んでいて、なんとか夜席のトリまでは無事務めたが、その後の大喜利で番が回ってきた際、軒で断を止めてしまう失態をしかした。

チヨット一服(98)

政府は2024年に新札へ切り替えることを発表した。発行するのは1万・5千・千円札で、2千円は刷新しないという。確かに街にあふれる自販機は大概が千円札対応だし、買い物にしても減多にお目にかかれないので、2千円札の必要性は薄いのだろう。

参加者の誕生祝いやら春一番の成功と次年度への協力など、美味しい料理とお酒に酔いながら大いに盛り上がり、大成功となりました。(北)

2分ほどの所に5番目の「長寿の神」福祿寿(大久保山永福寺)があり、6番目の大黒天(大乗山経王寺)は、度重なる火災にも焼け残ったので「火防大黒」として崇敬されているとのこと。そして7番目、大江戸線で牛込神楽坂に到着。町には獅子舞も出て大賑わい、人波を避けながら毘沙門天(鎮護山善国寺)へ。財宝の神厄除開運を祈願し新年会会場へ向かいました。

ほん

キャッシュレス化を進める関係で、1万円札は発行されないのではないかとの見方もあった。しかし高額紙幣の代名詞として「聖徳太子」を有難かった世代としては、やはり1万円札はあった方がいい。それに現金で給与支払いを受ける人にとって、すべてが千円札だったら、いかがなものかと思うのではないか。

大工の明良、憲法を読む

明良 佐藤

70歳で初めて学んだ驚きが満載

第一部では、憲法ができるいきさつ、憲法前文から第99条までを読んで率直に感じたことや驚きが、若い人に分かりやすく語り口調で書かれています。そして、大工の目線で感じたことが加えられ、より理解しやすくなっています。また、いくつかの条文には深掘りと題し、さらに詳しく調べたこと、それに対する読者がどう考えるか問題提起がされています。

第二部は、なぜいま憲法改正なのかその背景を考え、その阻止のために私達はどう向かえばいいのかを考えると内容になっています。

日本国憲法を普通に読んだだけでは意味が分からず理解できないことも、この本を読めば条文の背後に深い意味が隠されていたことなどを知ることが出来ます。

とても読みやすく、特に若い人にお奨めします。入学祝いなどにプレゼントしてはどうでしょうか。(現代書館・1728円税込)

大工の明良、憲法を読む

明良佐藤